



昭和 50 年当時の館ヶ丘団地

館ヶ丘団地／東京都八王子市

京王線高尾駅を降りて、バスで 10 分ほど揺られると、館ヶ丘団地に到着します。八王子市の南に位置する住宅地域でありながら学校が多い文教地区で、団地内からは高尾山が望めます。

昭和 50 年 3 月に管理開始されたこの大規模団地では、平成 24 年度からさまざまな取り組みを行っています。

その 1 つがペロタクシー（電動アシスト付き三輪自転車タクシー）です。平成 25 年から自治会が運営し、高齢者の足として活用されています。運転手は団地内の元気な高齢者や、近隣大学の学生ボランティアなど有志が務めています。利用者と運転手の間に自然と会話生まれ、コミュニケーションが図れることから、平成 26 年度に医療福祉拠点化に着手したこの団地のミクストコミュニティ形成にも役立っています。

〈団地概要〉

所在地：東京都八王子市館町

管理戸数：2,847 戸

建物構造：鉄筋コンクリート造

5・8・11 階建て

管理開始：昭和 50 年 3 月～8 月

タイムトリップ



ペロタクシーとおばあちゃん



new basic 02



現在の館ヶ丘団地 高層棟から拓殖大学・高尾山方向を望む